



〈息子と2人で行った〉  
アメリカ西部アドベンチャー  
ドライブ旅行の記録(その5)  
10-Day Adventure Driving Tour  
in the U.S.A. by Nory Koinuma

### (第5回) あこがれの西部劇ロケ地と大隕石孔

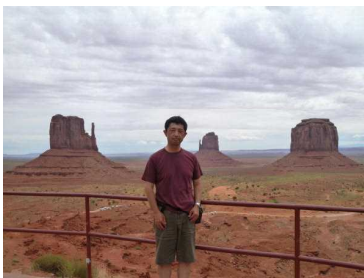
今回は、私が一番行きたかった場所と予定変更のために立ち寄った面白い場所を紹介します。

#### 1. 第7日 (モニュメント・バレー～フラッグ・スタッフ)

##### (1) 絶対に行きたかった西部劇のロケ地 (Monument Valley Navajo Tribal Park)

今日最初の目的地は、今回の旅で私が一番行きたかったモニュメント・バレーです。ここは西部劇の映画などで度々見かけるアメリカを代表する景勝地で、古くはジョン・フォード監督の「駅馬車」、最近では「バック・トゥ・ザ・フューチャー3」などのロケ地としても有名です。かねてよりその壮大で不思議な風景にあこがれていたもので、そこへたどり着くまでにどれだけの苦勞をしようとも、絶対にはずせない場所でした。

公園の中心まで30kmくらいのところまで来ると、それらしい景色が始まりました。おそらく太古の昔は川の底であったであろう砂漠地帯を走ると、川に削り残された、まるで何かの記念碑のような岩山が林立しています(だから"monument valley"="記念碑の谷"なのです)。そして、ユタ州に入ると、映画やガイドブックで見慣れた巨大な岩山群が見えてきました。ただ、写真でよく見かける、果てしなく延びる直線路の先に岩山群がそびえ立つという風景ではありません。そこで、公園の中心にあるビジター・センターからさらに20kmほど奥へ行ってみました。すると、ようやくその絶景ポイントにたどり着きました！(ただし、雨が降り出して少しかすんでしまいましたが…涙)。



ビジター・センターから見る風景



ナバホ族のテントである  
ティピー (teepee)



雨にかすんだ絶景ポイント

##### (2) どしゃ降りの雨で予定変更 (Change of the plan)

モニュメント・バレーで降ったりやんだりしていた雨は、グランド・キャニオン方面に戻る途中で前が見えないほどのどしゃ降りになってしまいました。「せっかくだから、サウス・リムも息子に見せてやりたい」と思っていた私の脳裏に、昨夜の大変な事態がよぎりました。このままグランド・キャニオンまで行くと昨日のようなことになりかねない…。そこで、サウス・リムはあきらめることにして、インターステート40号線 (I-40) にあるフラッグ・スタッフで宿泊場所を探し、間一髪で部屋をゲットしました。

## 2. 第8日（アリゾナ大隕石孔～カリフォルニア州バーストー）

### (1) 世界最大の隕石衝突痕（Meteor Crater）

10日目の午前中にはロサンゼルス国際空港に着いていなければなりません。それを考えると、大事をとって9日目にはロサンゼルス入りをしておいた方が安全です。そこで、今日はできるだけ西進してロサンゼルスに近づきたいと考えました。北上して、前日あきらめたグランド・キャニオンのサウス・リムに行くことも考えましたが、現地の滞在時間を含めれば4時間以上のロス・タイムは確実なので再度断念。でも、何もしないでただインターステートを走っているだけではつまりません。その時、フラッグ・スタッフの近くに「アリゾナ大隕石孔」があることを思い出しました。地図で探すと、ロサンゼルスとは反対方向ではあるものの、片道50分くらいで行ける距離です。息子にそれを話すと興味があるということだったので、午前中はそこへ行くことにしました。

アリゾナ大隕石孔は、今から5万年くらい前に推定直径30mの隕石が時速7万kmで衝突してできた、直径約1,300m、深さ約170mの大きな穴です。砂漠地帯にあったことから、5万年経った今でも雨や緑に浸食されず原型を留めています。輪郭部は低い山になっているので近づくとわかりますが、荒野の中にぽっかりと空いた穴は訪れる人もそれほど多くない、穴場的な観光地でした。



### (2) ひたすら西進する（Bound for Los Angeles）

今日の観光はこれで終わりです。あとはひたすらインターステートを西進するのみです。しかし、ロサンゼルスまではまだ800km近くあり、今日中にそこまでいくのは厳しそうです。そこで、フラッグ・スタッフ方面から来るI-40号線とラスベガス方面から来るI-15号線が交差するバーストー（Barstow）という街まで行くことにしました。ここには過去に4泊お世話になった大手チェーンのモーターがあったからです。

11時に出発。モーターの住所をカーナビに入力するとまだ650km近くありますが、2時間に1回休憩をとれば、6時間余りで行ける距離です。昨夜は十分に睡眠もとったので、そこまで行くことにしました。途中の道は、アリゾナ州の間は高原地帯が続きましたが、カリフォルニア州に入ると急に標高が下がり、砂漠地帯が多くなりました。予定どおり途中で2回休憩（1回は昼食）をとり、午後5時半にはモーターに到着しました。

### (3) 古き良き時代の街並みが残るバーストー（A Town on Route 66）



バーストーに着くと、レストランを探しに街の中をドライブしました。ただ、私にはもう1つ別の目的がありました。I-40はかつてシカゴとロサンゼルスを結んでいた「ルート66」という旧道に沿っており、バーストーは日本でいえば旧中山道の宿場町みたいなところなんです。そこで古い街並みの面影が残るダウンタウンを走ってみると…。ありました！観光名所にもなっている「ROUTE 66」の看板が。

なお、この日は「Teriyaki Don」なるどん物をテイクアウトし、久しぶりの日本食もどきをモーターで食べました。

<次回予告> 次回はいよいよアメリカ旅行最後の2日間を紹介します。